

大東文化大学合同研究会「大河内文庫を考える—大河内一男を中心に—」

【日時】2015年7月31日（金）14：00～16：30

【場所】板橋図書館ラーニングコモンズ

第1部 大河内文庫創設の経緯及び文庫の特徴について

「大河内文庫創設の思い出」

大東文化大学国際関係学部国際関係学科教授・元図書館長（2007～8年度） 柴田善雅

「大河内文庫の学術的特徴について」

大東文化大学環境創造学部環境創造学科教授 大杉由香

「大河内文庫所蔵の原史料について」

大東文化大学法学部政治学科教授 武田知己

大東文化大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程前期課程2年 金子貴純

第2部 大河内文庫から見えてきた研究課題

「日本政治思想史の立場から～明治社会主義と大河内一男～」

大東文化大学法学部政治学科准教授 萩原 稔

「戦前の経済史の立場から～戦前日本における苛烈な人権抑圧と貧困問題

—大東文化大学板橋図書館大河内文庫所蔵「足尾鉍毒事件資料」を軸に—」

大東文化大学環境創造学部環境創造学科教授 大杉由香

「戦後の経済史の立場から～政策立案者が捉え、目指した戦後の国民生活～」

桜美林大学大学院国際学研究科特任准教授 兼田麗子

「ジェンダー史の立場から～山室軍平の廃娼論～」

大東文化大学法学部法律学科准教授 吉永 圭

閉会の辞 「大河内一男氏についての印象」 東京大学名誉教授 石井寛治